

ペアレント・トレーニング

株式会社エスエムディ

2024年8月

暑い日が続きますが、みなさま元気にお過ごしでしょうか。

今月のテーマは「**絵本で身につく力**」について考えてみたいと思います。

子どもと一緒に本屋さんに行くと、「ねえ、この本買って。」と、せがまれたり、家にいると子どもから、「ねえ、この本読んで。」と、昨日も読んだ本をまたせがまれたり、そんな経験はありませんか。

一般的に、絵本の読み聞かせで身につく力としては・・・

①想像力 ②言語力 ③集中力 ④共感力 ⑤記憶力など、多くの力がつくと言われています。

では、絵本を読んでいる、子どもが何か感じたことを言葉にしたとき、

子どもの言動を遮って最後まで読めば良いのでしょうか？

最初は絵本を集中して見てくれていても、

しばらくすると違うところに目がいくなど、

落ち着きがなくなってしまうこともありますよね。

そんなときは、無理に読み聞かせを続けるのではなく、一度やめるのも一つの方法です。

絵本の作者のメッセージを最後まで忠実に伝えようとするよりも、

子どもが関心を示したところをふくらませたり、

「次はどうなるかな？」と、次の場面を予想させたり、

絵本から目線が逸れていたら、その目線の先に何があるか聞いたり、

絵本をきっかけに、その瞬間の子どもの興味関心に目を向け、

子どもと楽しくコミュニケーションすることが大切です。

そしてまた絵本に興味を示したときは読んであげましょう。

子どもが絵本の内容に集中できなかったり、

関心が他に向いてしまった時は、

子どもは、絵本の内容を楽しみにしているというより、

絵本を通してママやパパに甘えたいと考えていることが多いです。



絵本をきっかけに色々な力が身につくように
子どもとのコミュニケーションを楽しみながら
私たちとも一緒にがんばっていきましょう